

記者発表資料

総務部人事課福利厚生室

担当：中出・中西

内線：3425、3427

直通：076-225-1254

令和6年4月22日

災害対応におけるメンタルヘルス研修の開催について

令和6年能登半島地震からの復旧・復興には、事業に取り組む県職員、市町職員はもとより、各自治体から派遣される応援職員の疲弊対策やメンタルヘルス対策などの健康管理が非常に重要となります。

新年度を迎え、新たな体制での復旧・復興事業等の取組に当たり、下記のとおり、専門家によるメンタルヘルス対策の重要性や職員の体調変化に管理職が留意すべきポイント等についての研修を実施し、職員の心身のケアの充実に努めます。

記

日時：令和6年4月24日(水) 13:30～

会場：地場産業振興センター第1研修室(集合及びオンライン参加を併用)

対象：県各部局総括次長、本庁各課長のほか、市町等の希望者

〔研修次第〕

- 1 挨拶 石川県知事 馳 浩
- 2 講演「災害対応におけるメンタルヘルス等の重要性について」(60分程度)
講師：産業医科大学災害産業保健センター 講師 五十嵐 侑(いがらし ゆう)

■プロフィール

・出身・経歴

仙台市出身。産業医科大学医学部卒業。
3年の臨床研修後に産業医科大学産業医実務研修センターで産業医のトレーニングを積み、専属産業医経験を経て、2022年より産業医科大学産業生態科学研究センター災害産業保健センター講師。

・資格

日本産業衛生学会専門医・指導医、
社会医学系専門医協会専門医・指導医、博士(医学)

・その他

令和6年1月より県保健医療福祉調整本部において災害産業保健チームの一員として被災市町等職員の健康管理に尽力



■講演内容

- ・メンタルヘルスに取り組む際の心構え
- ・部下の体調不良に気づくポイント
- ・災害時に起きがちなこと
- ・災害時に上司ができる小さなこと
- ・管理職のセルフケア など

以上